

新たな情報通信技術戦略の策定に関する意見

1. 個人／団体の別：個人
2. 氏名／団体名：非公開
3. 連絡先：非公開
4. ご意見：

「1. 重点施策の中で特に優先的に取り組むべきものは何か。」

優先すべき重点施策の1つに「具体的な取り組み 38:クラウドサービスにおける競争力確保」が挙げられると考えます。

現在の日本において「国民利便性向上及びユーザー産業の高次化に資する、国際競争力を持つ技術」として、鉄道技術や土木技術(トンネルや橋など)を挙げることが出来ます。これらは、日本全体の鉄道網や道路網の整備計画という「将来像」を国が定めた上で、個々の区間について「整備計画に沿って、出来るところが順に整備」してきたことで、国民利便性向上及びユーザー産業の高次化に継続的に寄与しつつ、最終的に各路線や幹線道路同士が繋がってきました。また、その整備の中で、国際競争力を持つ技術が培われてきました。

そこで、鉄道網や道路網と同様に、まずは「日本の公的情報システム(特に今回のIT 戦略に盛り込まれるもの)の全体整備計画」とそれに使用する「公的クラウド・センターの全体整備計画(クラウド網の整備計画)」を(環境面も考慮して)国が定めた上で、その計画に沿って、個々のクラウド・センター及びその上で稼動する公的情報システムを段階的に構築・運用することにより、国民利便性向上及びユーザー産業の高次化に継続的に寄与しつつ、最終的に各情報システム同士が繋がっていくものと考えます。また、その整備の中で、国際競争力を持つクラウド技術が培われていくものと考えます。

以上